

アロマキャンドル

職員による指導 可

活動資料 クラフト

山形市少年自然の家

1. 活動概要

ろうを材料に、好きな色やにおいを選んでオリジナルのアロマキャンドルを作ってみましょう。色やにおいの違う十人十色のキャンドルに火をともし、火を見つめながら特別な雰囲気のある夜を過ごしてみよう。

ねらい: 自分の好きな色やにおいを選んでオリジナルのアロマキャンドルを作るを通して、創意工夫する楽しさを味わう。

2. 活動場所 体育館ピロティ、サービスセンターピロティ、本館ピロティ

3. 所要時間 1時間程度 (+ キャンドルの冷却時間)

4. 準備 《自然の家》 ろう・クレヨン・アロマオイル・割り箸
カッター・ハサミ・工作板・雑巾・ガスコンロ・ポット
容器(ろうを流し込み成形する)・しん・カラーペン
《各自》 軍手 ※キャンドルを作る容器は持参でも可



5. 費用 100円 (アロマオイル、ガス、容器、クレヨン)

6. 活動内容 *** 作り方のポイントは「アロマオイル」と「クレヨン」を入れすぎないことです ***

【図1】



【図2】



★指導者は事前にポットにてろうを溶かします。

①容器に名前を書きます。

②容器にクレヨンをカッターで削って入れます。【図1】

③アロマオイルを数滴入れます。【図2】

④ろう(80℃)を容器八分目まで流し込みます。【図3】

⑤クレヨンが溶けるまでよく混ぜます。【図4】

⑥ろうが熱いうちに、ろうそくの芯を割り箸で挟み、容器の中心に固定し底まで垂らします。【図5】

⑦ろうが完全に固まるまで放置し完成です。【図6】
(急激に冷やすとひび割れしやすくなります)

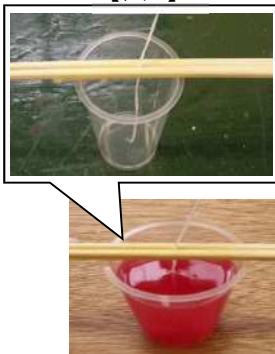
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】



完成!

※キャンドルは、皿などに置いて使用してください。
また、アロマキャンドルを使っている時、ひび割れや陥没した時は、ドライヤーで表面に熱風を送り修復することもできます。

7. 実施上の留意点

- ・火を使用しますので、火傷をしないように注意しましょう。
- ・溶かしたろうは高温になりますので取り扱いに注意しましょう。
- ・作業後は用具の点検と返納を確認し、清掃します。